

.....
殿

600V
.....
ビニル絶縁ビニルシースケーブル平形 ライン入り

[記号 : VVF ライン入り]

住電日立ケーブル株式会社

1. 適用範囲

本仕様書は、電気用品安全法及び電気設備技術基準に基づく題記電力用ケーブルに適用する。

関連規格 : JIS C 3342

2. 品名略号

VVF ライン入り 3 × □ MM
(線心数) (サイズ)

3. 構造及び材質

構造及び材質は次のとおりである。

3.1 導 体 : 電気用軟銅線(JIS C 3102)の単線。

3.2 絶 縁 体 : ビニル
平均厚 : 構造表の値の 90 % 以上
最小厚 : 構造表の値の 80 % 以上

3.3 線心識別 : 絶縁体又は絶縁体表面の色別による。
3心 : 黒、白、緑 又は 赤、白、緑

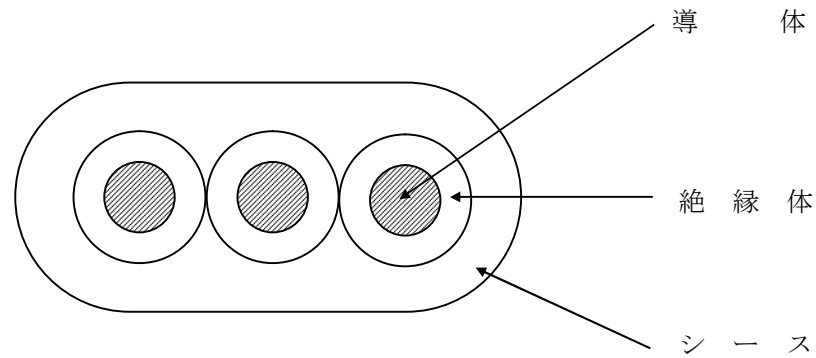
3.4 シ ー ス : ビニル
平均厚 : 構造表の値の 90 % 以上
最小厚 : 構造表の値の 80 % 以上
色 : シース又はシース表面の色により灰とする。

3.5 表 示 : ケーブルの適切な箇所に、下記事項を連続表示する。
(1) ブランド名 (H S & T C a b l e)
(2) 電気用品安全法による表示 (< P S > E)
(3) 製造業者名又はその略号
(4) JIS 認証表示
(5) 電線の記号 (V V)
(6) JIS認証番号 (※)
(7) 製造年 (西暦年号) 又はその略号
(8) L F V (※※)
(9) 緑の線心上(シース)に緑ライン

(※) : 2008年以降製造品に表示

(※※) : 鉛フリービニル 2010年以降製造品に表示
2005～2009年製造品はLFと表示

3.6 ケーブル断面図(3心)



4. 特性及び試験方法

項 目		特 性		試 験 方 法
導 体 抵 抗		付表の値以下		JIS C 3005による
耐 電 圧		付表の電圧に1分間耐えること		JIS C 3005による
絶 縁 抵 抗		付表の値以上		JIS C 3005による
引 張	絶縁体	引張強さ	10 MPa 以上	JIS C 3005による
		伸 び	100% 以上	
	シース	引張強さ	10 MPa 以上	
		伸 び	120% 以上	
加 熱		引張強さ	加熱前の値の 85 % 以上	JIS C 3005による (100°C±2°C×48時間)
		伸 び	加熱前の値の 80 % 以上	
耐 油	管状	引張強さ	浸油前の値の 85 % 以上	JIS C 3005による (70°C±2°C×4時間)
	ダンベル状		浸油前の値の 80 % 以上	
	管状	伸 び	浸油前の値の 85 % 以上	
	ダンベル状		浸油前の値の 60 % 以上	
巻 付 加 熱		表面にひび・割れを生じないこと		JIS C 3005による
低 温 巻 付		表面にひび・割れを生じないこと		JIS C 3005による
耐 寒		試験片が破壊しないこと		JIS C 3005による(-15°C)
加 熱 変 形		厚さの減少率 50 % 以下		JIS C 3005による
難 燃		60秒以内で自然に消えること		JIS C 3005による (60度傾斜試験)

5. 受 渡 試 験 項 目

完成品は下記試験を行う。

- (1) 構造試験
- (2) 導体抵抗試験
- (3) 絶縁抵抗試験
- (4) 耐電圧試験

6. そ の 他

御使用の都合により、特定のケーブル外径公差を必要とされる場合は、あらかじめ弊社にご相談ください。

構 造 表 V V F ライン入り (3心)

導体径	絶縁体 厚 さ	シース 厚 さ	仕上り 外 径 (約)	導体 抵抗 (20℃)	試験 電圧	絶縁 抵抗 (20℃)	概算 質量	標準 条長	包装
mm	mm	mm	mm	Ω/km	V/1分	MΩ・km	kg/km	m	
1.6	0.8	1.5	6.2×13.0	8.92	1 500	50	125	100	たば
2.0	0.8	1.5	6.6×14.0	5.65	1 500	50	165	100	たば
2.6	1.0	1.5	7.6×17.0	3.35	1 500	50	260	100	たば